



まきばの風

# ほかほか

Community Magazine of JA Doutou Asahi



道東あさひ吾久里塾 第4期生開講式



もくじ



あさひ四兄弟

長男 たいよう・次男 だいち  
長女 みどり・次女 みるく

道東あさひ吾久里塾 第4期生開講式・春の園芸フェア	2
青年部べつかい支部視察研修・ストップ！農作業事故	3
第28回JA北海道大会パネルディスカッション③	4
営農のページ（普及センター）	5
営農のページ（根釧農業試験場）	6
別海高校より	7
平成28年度新採用職員酪農基礎研修体験レポート	8
おじゃまします！保健センターです	11
金融課より（年金感謝WEEK・ドド〜ん貯 <sup>ちよ</sup> 夏のキャンペーン）	12



## 道東あさひ吾久里塾 第4期生開講式

### 時代を拓く経営者に

### 第1回講座「JA組織・事業」

4月28日、本所会議室で道東あさひ吾久里塾第4期生開講式が行われ、酪農後継者・牧場従業員に加え、平成28年度の新採用職員ら合わせて24名が入塾しました。

吾久里塾は、月に1回の講座や管外視察研修を通して実践的な酪農の基礎知識の習得と仲間づくりを目的に、根室農業改良普及センターの全面協力により開催されています。今期はカリキュラムを一部更新し、土・草・牛づくりに関する講座はもちろん、最新設備のある農場の見学等を予定しております。

開講式で来賓として出席した根室農業普及センターの佐藤公之所長からは、講座を受けるに当たり「必ず疑問を持ち課題を解決しながら可能性を広げる場にしてほしい」と挨拶を頂きました。また、受講生に講話をした塾長の原井組合長は「将来はゆとりある経営を目指し、様々な事業を有効活用しながら時代を拓いてほしい」と激励しました。



佐藤所長による挨拶



JA事業について説明する齋藤次長

開講式に続き、午後から行われた第1回目の講座では、当JAの齋藤営農部次長がJAを始めとする協同組合の歴史や、成り立ちについて説明しました。また、TPPや農協改革等、農業を取り巻く情勢や経過にも触れたほか、最後には「吾久里塾を通じ、JA道東あさひが目指す『美しく豊かな酪農郷』づくりに励み、人生の勝利者になってください」と受講生にエールを送り講座を終えました。

## 根室支所 春の園芸フェア

### 野菜作りのブームに一役

毎年恒例となりました「春の園芸フェア」が4月23日、根室支所事務所前駐車場を会場に開催されました。

この園芸フェアは毎年、家庭菜園の準備を開始する5月のゴールデンウィークにあわせて開催しておりますが、今年については例年より少し早い時期に肥料や農薬を購入の方が多かったこともあり開催を待ち望んでいたお客様もおりました。

この日は朝からあいにくの曇り空で、気温はとて低く、開店から1時間後には小粒の雨という天候に変わっていきま

した。今年も昨年と同様に、乳製品の需要拡大を同時に行い、来場者全員に200mlの牛乳を1パック無料配布しました。来場者の方々にも好評で、根室市民に乳製品をPRする良い機会となりました。

また、販売品についても例年通り野菜肥料や除草剤が人気で、担当職員たちは、お客様からの「土づくり」から「野菜の上手な育て方」まであらゆる質問に答えたりしておりましたが、時間が経つにつれ徐々に悪天候となっていく中で、あまり時間をかけて説明することも、満足に商品を陳列することも出来ず、何とか目録販売を達成出来たのは良いものの、お客様に不自由な思いをさせたことが心残りで、天候が悔やまれる結果となりました。

この園芸フェアには、毎年顔を出してくださる方や、「今年は何日なの？」と楽しみに待っていてくださる方もおり、根室市民の野菜作りブームはまだまだこれからも続くようです。



青年部べつかい支部  
管外視察研修

経営ビジョンを参考に

4月13日から15日まで2泊3日で青年部べつかい支部は十勝管内及び江別市周辺へ視察研修に行つてきました。当日は10名程度が参加しました。

全部で牧場4軒と会社1軒を視察し、視察先の中には、参加部員達と年齢に近い経営主の牧場もあり、同世代の経営方法や今後の経営ビジョンに対して深く話を聞くことができました。そのため参加部員からは「とても濃い内容の視察だった。」と絶賛

の声が上がっておりまして。この視察先の詳細等については、青年部が発行している機関誌「びーちゃんねる」をご覧下さい。



ストップ！農作業事故

トラクターの片ブレーキ事故防止

人間工学専門家 ● 石川文武

農作業死亡事故は乗用トラクターに関わるものが多く、その中でも転倒や転落に分類されるケースが大半です。しかし、なぜ転倒・転落に至ったのかの詳細は報告されていません。筆者らの調査によれば、道路上での事故の大半は片ブレーキが主要因になっていると分かりました。

乗用トラクターはブレーキペダルが右用と左用とに分かれていて、通常は同時に働くようにリンクで連結されています。そのリンクを外すことによって圃場（ほじょう）内では旋回性能を高めるために左右のブレーキが独立して作用し、枕地手前で右側のペダルを踏めばその場旋回のように右回りできます。

圃場での作業開始時にはオペレーターが連結を解除して行い、終了時には再連結するのですが、人間の行動特性として、再連結を忘れたまま次の行動に移ることがあります。そ



のため、圃場から道路に出て速度を上げて走り、すれ違いや右左折、信号停止などでのブレーキ操作時に片ブレーキとなって転倒・転落や他の車との接触・衝突事故になります。

トラクターは一般の車と違って、ハンドルを回して車体の向きが変わった後でもタイヤの向きが自動的に真つすぐにはならず、操作が必要とされています。運転操作や作業の研修を受けていなかったりして、道路に出てすぐに右左折しなければならぬときに適切な速度でない場合には、車体コントロールができないことがあり、パニック状態となって蛇行したり、片ブレーキを踏み事故になることも見受けられます。

いずれもヒューマンエラーの典型です。従来は人の注意力に頼っていましたが、このミスは機械側から補うことができれば、片ブレーキ事故は減らせます。最近のトラクターには、ダッシュボードに片ブレーキ状態を示すランプが取り付けられています。道路走行に移る前に再連結を促しているのですが、万全の装備とはいえない切れません。

圃場から出る前にはブレーキの連結状態を確認する危険予知行動を習慣付けるようにしましょう。



連載 第28回 JA北海道大会 パネルディスカッション③

## 美しい農村景観の意味と価値

### 加工食品の材料にも北海道産



もりくみこ  
森久美子氏  
作家・エッセイスト  
農林水産省 食料・農業・  
農村政策審議会臨時委員  
北海道農業・農村審議会  
委員

JA北海道大会で開催したパネルディスカッションでパネリストの皆さんから提言頂きました「北海道農業とJAグループに期待すること」をシリーズで紹介いたします。第3回は、森久美子氏の提言を紹介します。

## 美しい農村景観を守るため

### 輪作体系の教育を

景観について考える気持ちをお話したい。以前、写真で見た美瑛町の農村景観にびっくりした。この美しさは農業があるからこそだと気づいた。

東京に住んでいたころ、実家から届いた北海道の野菜をおすそ分けすると、食べてみないうちに「北海道のでしょ、おいしいんだよね」と必ず言われた。その時、同時に農村景観の美しさや清涼な空気、広大な土地をイメージして買っていると思っ

た。札幌市民あるいは道民は、当たり前すぎて、農業生産が行われているからこそ風景だというありがたみが欠けている。

「いつまでもあると思うなこの景観」というのは、半分は冗談に聞こえるかもしれないが、かなり本気で思っている。農業が継続されないと、この景観を失い観光客も来なくなり、経済でも北海道は行き詰る。それではどうすれば良いのか。食農教育の分野で、みなさん個人個人は頑張っていており、農作業のご苦労や、なぜおいしいのかという話はされるが、案外、輪作体系を教えている機会はほとんどないのではないかと。去年と同じ農村景観を撮ろうと思っただけなら、なぜか色が違う。輪作があるからだよと都会の人たちにも教えて頂きたい。JAの力であればできるのではないかと思っっている。

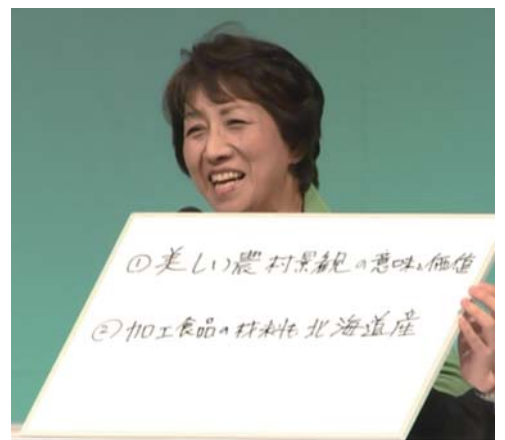
## 消費者に選ばれる

### 北海道産入りの加工食品

単身者の世帯数が全国平均で戸数として3割以上ある。生鮮食品に使う食料費が非常に少なくなっており、外食、外食以外の中食、調理済み食品に食料支出の44%を使っているのが2013年度の統計に出ている。加工食品を食べている人たちが、どれだけ日本のものや道産のものを意識してくださるかが非常に重要。

JAグループが一丸となって「北海道産を使っているカップ麺」とか表示なり宣伝文句をつけて、その分、仮に外国産の材料より10円高くても買う、という消費者を増やしていかなければならない。

北海道の目指す農業、農村の



姿ということ、55万人と共にということは大変すばらしい。実現できるよう、私たちも消費者の一人でもあるので力になれたらと思っっている。

力強いだけでなく、今まで農業を続けられたご年配の方たちが、「自分の人生はこれで良かった」と思うような農村を作ってほしい。力強い農業・農村には、そのことも含んでいることを意識して頂きたい。Aコープの買い物支援も含めて地域の人たちを守る、地味だけどJAだからできることをぜひ忘れないでやって頂きたい。

## 最後に一言

再生産できる価格で買って頂いて農業が続けられ、農村を守るために補助金を出してもらおう。国民のコンセンサスを得られるための啓蒙活動をして頂きたい。JAグループを含め農家を守ることに、道民の健康や生活を守っていることを分かってもらおうようにすることが、サポーターを育てることだと思っ

う。農業に対する理解がない人たちが誤解なく農業を理解してくださるようこれからも頑張っ

# ポイントを押さえた乳房炎対策を

営農のページ  
【普及センター】

乳房炎は、乳牛の生産性の低下だけでなく、経済的損失や作業者の精神的ストレスにも繋がります。限られた労働力や作業環境のなかで乳房炎を予防するためには、主に右の3つのポイントが大切になります。

今月号では「環境」について取り上げます。乳牛をとりまく「環境（糞尿など）」から乳房内への細菌の侵入を防ぐためには何に気をつけるべきでしょうか。

- その1 環境
- その2 乳牛の健康
- その3 搾乳手法

## 乳房が汚れる＝乳房炎のリスク増加

乳房や肢蹄の汚れは、体細胞数と関係があるといわれています。そこで、根室管内の酪農場において、乳房の汚れスコアと体細胞数を調査しました。図1より、乳房が汚れていると体細胞数も高くなっており、牛体が汚れるほど乳房炎にかかるリスクも高くなるといえます。



スコア1 スコア2 スコア3 スコア4  
乳房の汚れスコア 出典：pamela L. Ruegg

## 乳房の汚れはどこからくるのか？



乳房の汚れは、牛体の他の部分（肢蹄や尻尾）、牛床、通路、壁、パドックや牛道のぬかるみなどから付着します。

これらの箇所を清潔にすることで、乳房が細菌にさらされる危険性が低くなります。

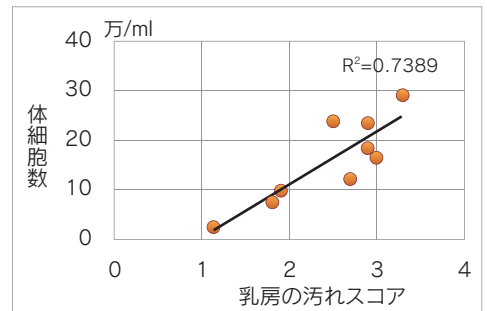


図1 乳房の汚れとスコアと体細胞数の関係 (H27 普及センター調べ)

## 今からできる「低コスト」対策事例

カウトレーナーの設置、敷料の投入量増加などの他に低コストでできる対策事例を紹介します。



除糞作業は最も低コストな対策です。糞かき棒を数ヶ所に配置し、気がついたら直ぐに除糞できるように工夫しましょう。



尻尾の汚れは乳房や乳頭に付着しやすいです。バークリーナーや通路の糞尿に尻尾が触れることを防ぐために、尻尾を吊ることは効果的です。



スクレーパーの稼働回数を増やすことで、通路に溜まる糞尿の量が減ります。また、スクレーパーをまたぐ牛の足の汚れも少なくなります。

H28年度発行の営農改善資料「乳房炎を予防しよう」に詳細を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

## 営農のページ

【農業試験場】

根釧農業試験場 地域技術グループ 関口 建二

# 草地更新後の植生を維持するための初期管理

### 根釧地域の採草地の実態

根釧地域のチモシー（TY）主体採草地を対象に草地調査と草地管理に関するアンケートを行い、植生と管理方法との関係を検討しました。その結果、牧草率が高い草地ではpHが高く維持されているほか、土壌分析に基づく施肥管理を実施している傾向が認められました（図1）。

一方、土壌分析に基づく施肥を行わず、家畜ふん尿スラリーを散布している草地を、他と区別して更新後年数と牧草率の関係調べたところ、これらの草地では経年化に伴う牧草率の低下がそれ以外の草地より大きい傾向が認められました。また、スラリー散布回数別に比較すると、年間の散布回数が多いほど牧草率のばらつきが大きくなる傾向がありました。

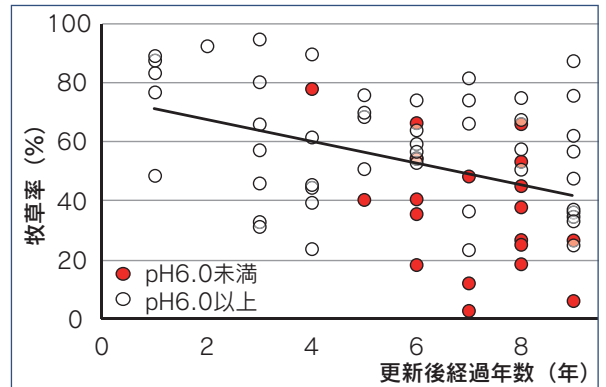


図1 更新後年数と牧草率の関係に及ぼすpHの影響

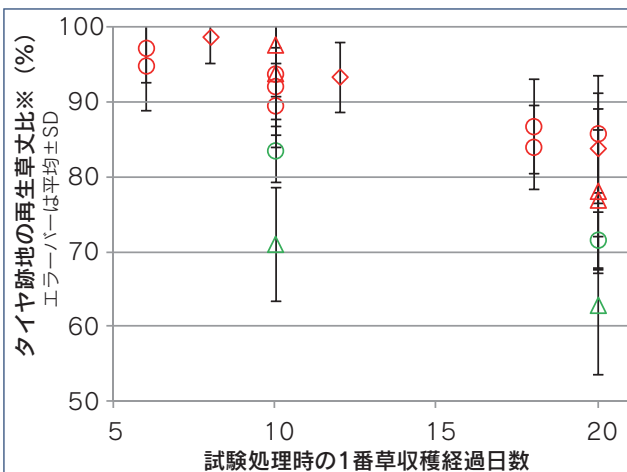


図2 1番草収穫からスラリー散布までの日数とTYの再生

### 草地更新後初期の管理における植生悪化要因

農試の採草地を使用して、TYの増殖に重要な時期とされる1番草刈取後のスラリー散布や、その際の車両走行の影響を検証しました。その結果、スラリー散布車による踏み付けは再生草の生育に影響を及ぼし、1番草刈取からスラリー散布までの日数が長いほど、踏まれていないTYの草丈に対する、踏み付け跡で再生する草丈の割合（再生草丈比）は低下しました（図2）。

作業車による踏み付けが生育に及ぼす影響はスラリー散布処理区が、無散布区よりも大きい傾向でした。また、土壌硬度と作業車踏み付け跡の再生草丈比は一定の傾向を示さなかったため、TYの生育抑制はスラリー散布と作業車による踏み付けの相乗作用と推測されました。今回の試験では、リードカナリーグラスやギシギシの侵入が1番草刈取からスラリー散布までの日数が長い処理で多い傾向があり、利用1年目の草地ではより強く影響を受けた可能性があります（表1）。

### 採草地の維持管理における留意点

1番草の収穫後はTYの翌年の出穂茎の元となる分けつが形成される重要な時期であること、また、踏み付けによりシバムギの再生芽が増える可能性があることなどの知見がすでに報告されています。これらの報告を踏まえて今回の調査結果を整理すると、採草地の植生を良好に維持するためには、**土壌分析値に基づく施肥管理を行い、スラリーなどふん尿処理物を過剰に散布しないことが重要**と言えます。また、**スラリー散布については牧草播種翌年の1番草収穫後までは避けて、利用2年目以降、再生草への散布は最終番草を除き、収穫後10日以内の作業が目安**となります。

表1 1番草収穫後スラリー散布区の雑草発生数

試験処理の対象とした草地	利用1年目の草地	利用2年目の草地
1番草収穫からスラリー散布までの日数	10 20	10 20
作業車タイヤ跡地内 リードカナリーグラスの パッチ数 (散布距離100mあたり)	2.0 2.7	1.7 2.4
作業車タイヤ跡地内 ギシギシ株数 (散布距離100mあたり)	6.6 9.7	3.4 4.1

## 別海高校 酪農経営科・専攻科

### ●別海町酪農後継者を育てる会総会が終了

4月20日（水）、「別海町酪農後継者を育てる会（原井松純会長）」の総会が、役員9名が出席して本校会議室で行われました。平成27年度の事業報告や決算報告、平成28年度の事業計画、予算案について審議され承認を得ました。

参加された役員の中には、今年度から総会に出られる方もいて、育てる会が実施している事業についての説明を熱心に聞かれていました。育てる会の最初の事業は、2年生、3年生の委託実習となります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

### ●【経営科】バーンミーティングに参加！

4月19日（火）、「2016年根室管内バーンミーティング」が中標津町南中のホクレン根室地区家畜市場で行われ、酪農経営科の酪農経営コース2・3年の8名が参加しました。



パネラーとして家畜改良事業団より福屋茂生氏から良い牛の見方の講義を受け、福屋氏による審査講習その後未經産牛と経産牛の審査を実際に行い、乳牛のジャッジングを経験しました。参加した生徒は、自分の審査と審査員の考え方の違いを確認し、どの様に乳牛を見るのが良いのか熱心に講評を聴いて、乳牛審査の学習を深めました。今年は特に2頭の供試牛を用いた分かりやすい比較審査の学習も企画され、よりよい学習に役立ちました。また、リーディングの講習会も開催され、酪農家の先輩から牛との距離の取り方、歩かせ方など基礎からしっかりと教えていただき、秋の共進会参加に向けて各々技能の向上が図られました。

### ●【経営科】東北北海道連盟総会終わる！

本校は、昨年に引き続き学校農業クラブ活動の東北北海道連盟会長校兼事務局校となっており、9校10クラブの農業クラブ活動をまとめていくこととなっております。4月26日（火）には今年度の活動計画など



生徒会議の様子

について審議する代議員会が本校会議室などを会場に

行われました。平成27年度の事業報告、今年度の事業計画などについて話し合い、また学校農業クラブ活動における課題などについて話し合われました。昼食後には生徒による討論会も行われ、震災に見舞われた熊本県への支援策を検討するなど、活発な意見の交換が行われました。本校生徒も他校のクラブ員との話し合いや交流を通じて、学校農業クラブ活動についてより意欲的になっただけでなく、多くの友人を作る大変よい機会となりました。

### ●【経営科】野菜苗・花苗販売会を実施！

5月14日（土）、毎年恒例となった本校の「野菜苗・花苗即売会」が温室で行われました。販売実習の一環として酪農経営科の生徒1年生から3年生までの



沢山のお客様が来てくれました

13名がお客様の対応にあたりました。当日は晴天に恵まれ大変多くのお客様に来校していただきました。対応した本校酪農経営科の生徒たちは、「ずっとお客さんが続いて大変でした。」と言いながらも、お客様からの温かい励ましの声に支えられ、充実した表情を浮かべていました。

### ●【経営科】プロジェクト計画発表会を実施！

4月28日（木）には、今年度のプロジェクト活動の計画について審議する「プロジェクト計画発表会」が行われました。本校では定時制の時代より、ホームプロジェクト学習を基盤とした学習活動を実施し、今まで多くの優れた卒業生を輩出してまいりました。この計画発表会は、先輩の築いてきた伝統的なプロジェクト学習活動に加え、今日的な要素としてプレゼンテーションをとおして説明する力、計画的に準備を進める力、内容をよりよくするための意見交換や質疑応答を内容の中に盛り込みました。2年目の取り組みとなる今年は、昨年度の課題に継続的に取り組むものや、新規の研究テーマなど合計7課題が発表されました。当日は次年度への動機付けのため1年生も見学するなど充実した発表会となりました。



発表会の様子



## 酪農の大変さと大切さを 講座と現場で体験

～平成28年度新採用職員酪農基礎研修～



酪農の基礎を学んだ座学研修



研修を終え吉田場長との記念撮影

5月9日から11日までの日程で、平成28年度新採用職員を対象に、酪農基礎研修を別海町酪農研修牧場で行いました。

今年も吉田場長をはじめ、就農を目指すスタッフらの全面協力のもと、現場経験のある人工授精師を除く男性職員5名が、3日間に亘り牛舎作業と座学で酪農の現状を学びました。

参加した職員は、ほとんどが農作業が初めてとあって、途中で疲労を訴える場面も見られましたが、丁寧な指導やサポートをいただきながら無事に研修を終えることが出来ました。

以下、参加職員が研修最終日にまとめたレポートを掲載致します。



感謝を忘れずに牛乳・乳製品を頂きたい

管理部 管理電算課 石橋 昂大

私は今まで、自宅や学校、職場などで特に意識せず牛乳を飲んでいました。しかし、この研修を通して、おいしい牛乳や乳製品を作る大変さや苦勞を知り、これからは農家の方への感謝の気持ちを忘れずに頂きたいと思えます。また、牛と手の届く距離で長時間触れ合ったことがなく、最初は牛の顔が自分の高さに来たり、牛に挟まれたりするときには恐怖心がありましたが、徐々に慣れて最後はかわいと思える程でした。

座学研修では、牛との接し方、牛舎の仕組みについてなど、牛に関する知識を学ばせてもらいました。始めは牛にタフなイメージを持っていましたが、意外に臆病で繊細だと知り、とてもためになりました。現場での実習では、一番長い時間除ふん作業を行っていました。その中で大変だったことは、除ふんしたばかりの場所や消石灰の上にふんをされ、やるせない気持ちになったことです。

今、農家の担い手減少が問題であると学んだのですが、今回私たちが体験した研修をもっと全国、世界の人にも体験してもらい、問



題を解消していつてほしいです。私は管理部で、農家の方の家に出入りすることが少ないですが、JAに入ってからにはそのような場面が今後はあると思います。その時に何も出来ず、農家の方や職員の方に管理部だから仕方ないなどと言われないように、管理部の方々の面子にかけてこの研修で学んだことをどんな場面でも活かしていきたいよう頑張っていきたいです。これから部署異動したとしても、その部署にいち早く適応できるように経験したことを忘れずに頑張っていきます。





## 作業の意味を理解し大変さを知った

営農部 生産向上対策課 佐藤 健介

牛舎の清掃や餌寄せ、子牛にミルクを与えたりと、農家の方の作業の一部を体験させていただきました。特に牛舎の清掃は一日に複数回やるので身体に疲労が溜まり、また、生き物を相手にしているため、毎日仕事をしなければならず、大変苦労して牛乳を生産しているのだと思いました。

研修前は、なぜ頻繁に牛舎の掃除や換気をしなければならぬのかと思っていました。ところが、これらは生産性に関わることで、疎かにしてはいけません。重要なことであると学びました。ふん尿で牛体

の研修を通して、普段の作業の意味を理解し実際に牛舎の掃除をする大変さを知ることが出来ました。

座学研修では、乳牛との関わり方や牛が快適に過ごせる環境について学びました。この知識は今後、職務のどのような場面で使えるかは、まだ勉強不足でイメージできませんが、聞かれる場面があれば、今回学んだ知識を活かしてしっかり答えたいです。また、今後も日々勉強しながら更に知識をつけて、職務に活かしていきたいと思えます。



## 業務にやりがいを持つきっかけに

金融共済部 金融課 齊藤 賢翔

現場での作業は身体を使う作業ばかりで、体力も根性もない私には大変でした。2日目の作業では、腰を痛めて少し休憩をもらってしまいました。組合員の皆さんは、こんなにも大変なことを毎日朝早く起きてやっているのかと思うと、毎朝牛乳を飲んでい

私は感謝してもしきれません。人生で一度も農作業をしたことがなく、わくわくしながら作業に取り組むことが出来ませんでした。除ふんなど、汚れる作業は最初はやりたくなかったのですが、やらなければいけないことだと思うと、次第にやりがいを感じるようになって、とても充実した3日間となりました。本当にありがとうございました。

見ることもない朝日を見ることも出来たので、良い体験となりました。座学では、酪農の基礎や別海の歴史など、自分では学べないことをたくさん知ることが出来ました。

私は金融課に所属しており、今は職務に直接の関係はないものの、組合員の皆さんの仕事内容を知ることが出来て、日々の信用業務にやりがいを持つて一層深く取り組むための特別な3日間となりました。また、この先の部署異動の際には直接活かすことができることもあると思うので、研修で学んだ事を忘れずに業務に励んでいきたいと思えます。

研修で特に大変だったことは、何と云っても早起き、そこからの作業は怠けた生活をしている私に堪えました。しかし、いつもならほとんど





牛と気持ちを通じ合わせて

金融共済部 共済課 坂本 茂

私が今まで酪農を体験したのは、小学校の頃くらいでした。なので、今回のように餌押しや除ふん、ブラッシングや寝床の掃除などをやらせていただくことがありませんでした。

最初は、牛に近づくことも怖かったのですが、徐ふんなどをしていくうちに怖いという気持ちが無くなっていきました。牛もこちらが慣れていくと言うことを聞くようになり嬉しかったです。そして農家の方々は毎日、朝早くからこのような作業をされているので、すごいと思えました。貴重な体験ができて本当に良かったです。

私が研修を通して大変だと感じたのは、朝が早いことと乳牛への接し方です。そこで学んだことは、人間が牛を驚かせてしまうと牛も同じように感じることです。また、牛は視力が悪く、後方に盲点域を持っていて、声をかけたり体を軽く叩いて自分の存在を知らせることがとても大事だ

と感じました。

私は、今は共済課にいて牛と関わる機会が全くと言って良いほど無いと思います。しかし、JAに入組したからには、いつになるかはわかりませんが、今回の研修でやらせていただいたような業務に関わることもあると思います。その際には、共済課にいたからなどと言われられないように、今回の経験を活かして少しでも早く仕事を覚えていきたいと思えます。このような研修に参加させていただきありがとうございました。



今、何ができるか考え行動

西春別支所 購買課 購買係 柴田 如流

研修を終えて感じたことは、自分が思ったよりも酪農は大変だということでした。3日間という短い期間でしたが、想像以上に大変で朝から作業をされている牧場スタッフ、そして酪農を営むすべての方を尊敬します。研修牧場のスタッフの皆様には親切で分かりやすいご指導をいただき、吉田場長からは酪農の基礎だけでなく人としてのマナーなど、酪農以外のこともご指導いただきました。

本当にありがとうございました。普段、何気なく飲んでいる牛乳がよりおいしくなること間違いないと感じました。

研修を通して学んだことは牛の習性と接し方です。牛は好奇心旺盛で人が近くにいたりすると袖をなめたりする一方、とても臆病で、近寄って首を触ろうとすると逃げてしまいます。体は大きいのにとてもデリケートで、牛床

が汚かったり牛舎の湿度が高くと、餌を食べなかつたりストレスで牛乳を出す量が減ってしまいます。そうならないために、毎日の除ふんなどの作業によっておいしい牛乳が作られるのだと感じました。

私が所属している購買課では、農家に行き作業を手伝うというのは聞いたことがありませんが、営農などに異動になった時には除ふんや餌寄せなど、積極的に取り組みたいです。

今は直接、牛のためにしている業務ではありませんが、組合員さんのために何ができるのかを考え行動したいと思えました。





**おじゃまします!  
保健センターです。**

**6月は  
虫歯予防デー**



## 受けていますか？ 歯周病検診

歯周病は、歯を失う原因の第1位です。痛みなどの自覚症状がないので、気がつかないうちに進行している恐れがあります。

また、進行すると、口の中だけでなく、糖尿病等全身の病気を悪化させることが分かってきています。チェックリストで、お口の健康を確認してみてください。

### 歯周病チェックリスト

1	歯磨きをすると歯肉から出血する	<input type="checkbox"/>
2	歯肉の色が赤い	<input type="checkbox"/>
3	歯肉が赤く腫れている	<input type="checkbox"/>
4	朝、口の中がネバネバする	<input type="checkbox"/>
5	口臭があるとよく言われる	<input type="checkbox"/>
6	歯の根が露出して歯が長く見える	<input type="checkbox"/>
7	歯肉がむずがゆい	<input type="checkbox"/>
8	硬いものをかむと痛い	<input type="checkbox"/>
9	歯肉からうみが出る	<input type="checkbox"/>
10	歯がグラグラする	<input type="checkbox"/>

特に、6～10のような症状がある場合、歯周病が進行している可能性があります。早めに受診しましょう。

別海町民の方には、10年に一度、歯周疾患検診無料受診券を送付しています。平成28年中に、30歳・40歳・50歳・60歳・70歳になる方が対象です。

お手元に受診券がある方は、ぜひ、ご利用ください。

## 第2回理事会報告 平成28年5月11日開催

議案第1号	「独立監査人の監査報告書」及び「監事の監査報告書」について	報告事項1	平成28年3月末（平成27年度末）財務動向（経営分析比率）について
議案第2号	税効果積立金の取り崩し（金額の変更）について	報告事項2	平成27年度酪農生産基盤確保・強化緊急支援事業に係る実績報告について
議案第3号	決算書類の承認について	報告事項3	平成28年度就農トレーナーの推薦について
議案第4号	役員推薦会議の結果について	報告事項4	平成27年度生乳生産量の階層別分布表について
議案第5号	第7回通常総会に係る提出議案について	報告事項5	平成27年度乳検事業概要について
議案第6号	平成28年度各支所の乳牛共進会等の開催日程と予算について	報告事項6	平成28年度家畜改良推進事業の実施計画について
協議事項1	第7回通常総会議事運営について		
協議事項2	平成28年度酪農生産基盤強化事業に係る取り進めについて		

## 第3回理事会報告 平成28年5月26日開催

議案第1号	北海道常例検査結果指摘事項に対する改善状況等の報告について	報告事項4	定款第57条第6項に基づく貸出金に係る理事会承認案件の処理状況について
議案第2号	規程類の一部改正について	報告事項5	総体的なリスク量管理について
議案第3号	平成27年度行政庁業務報告書の提出について	報告事項6	平成27事業年度末基準JA財務モニタリングの報告について
議案第4号	不良債権の処理方針について	報告事項7	融資審査会の結果について
議案第5号	理事者に対するJAフルスペックローンの貸付について	報告事項8	要領の一部改正について
議案第6号	農業経営基盤強化資金の借入と貸付について	報告事項9	第2次地域農業振興計画・JA経営5ヵ年計画内容一部修正について
議案第7号	一般組合員に対する農業経営基盤強化資金（H方式）の事務取扱について	報告事項10	特定組合員実績（4月末）について
議案第8号	草地植生改善事業に関する機械導入及び入札指名業者の選考について	報告事項11	担い手確保対策会議（就農希望者面接）の経過について
議案第9号	草地植生改善事業に関する機械導入に係る入札予定価格範囲の設定について	報告事項12	平成28年度欠白別演習場周辺地区施肥業務の入札結果について
議案第10号	平成28年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）に係るリース会社の選定について	報告事項13	別海支所「2016ふれあいまつり」の開催について
議案第11号	平成28年度鳥獣被害防止総合対策事業の実施について	報告事項14	平成27年度草地植生改善事業申込状況について
協議事項1	「持続可能な北海道農業の確立に向けた組織討議」原案に係るJA意見集約について	報告事項15	平成28年度酪農経営支援総合対策事業（牛群検定システム高度化支援事業）の実施計画について
報告事項1	平成27年度監事監査の取りまとめについて	報告事項16	販売事業実績（4月末）について
報告事項2	貸借対照表及び損益計算書（4月末）について	報告事項17	肥料価格情勢について
報告事項3	組合員の動向（4月末）について	報告事項18	購買事業実績（4月末）について
		報告事項19	行事予定について
		報告事項20	地区酪対役員会の結果について
		報告事項21	内部管理体制にかかる指導要綱・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について



日頃のご愛顧に感謝を込めて

JAバンク北海道

# 年金感謝 WEEK



期間

2016年

6月15日(水) ▶▶ 6月30日(木)

上記期間中、お受取りのJA窓口にて  
DMハガキまたは年金お受取りの通帳をご持参の方に  
『招福ようかん』をプレゼントいたします。



58g×5本入り



※イメージ

北海道産の  
小豆を使って、  
風味豊かに  
練り上げた  
ようかんです。

- プレゼントはお一人様おひとつとさせていただきます。
- やむを得ずご利用のJAでお受取りできない場合は、道内の他JAでもお受取りいただけます。
- \*プレゼント品は数に限りがございますので、ご了承ください。

詳しくは  
ご利用のJAへ  
お問い合わせ  
ください

JAバンク北海道  
<http://www.jabank-hokkaido.or.jp>

JAバンク 北海道  
http://www.jabank-hokkaido.or.jp

おいしさ  
北海道産牛肉

全道合計  
5,000  
名様にプレゼント!

みんなでおいしい北海道

# ドド〜ン

夏の  
キャンペーン

## 貯

ちよ



キャンペーン応募期間 6/1水▶7/29金

期間中、定期貯金・定期積金を  
一定条件でお預入のお客様に抽選でおいしい北海道を

“ドド〜ン”とプレゼント!



※写真はイメージです。

**A賞**  
100名様  
4万円相当

**ドド〜ンと豪快!**  
お肉6kgセット!

- 牛・豚・羊のお肉のセットを2回に分けてお送りします。
- 北海道十勝産/サーロインステーキ(140g×6枚)
  - 北海道平取産/びらとり和牛カルビ(700g)
  - 北海道産/北海道産豚肉アソート  
ロースしゃぶしゃぶ用(280g×3)ロース生巻用(450g×2)バラしゃぶしゃぶ用(280g×3)
  - 北海道上富良野産/地養豚ロースとんかつ・すきやき  
とんかつ用(100g×5)すきやき用(500g×2)
  - 北海道瀬棚産/サフォークラム(300g×3)

4,000  
名様

**ドド〜ンとWチャンス!**  
各賞にはずれてもチャンス!

「全道のJAおすすの特産品(3千5百円相当)」  
もしくは「農協全国商品券(3千円)」を抽選で  
プレゼントします!

プレゼント応募条件 対象商品(受入条件)

定期貯金(1年以上)  
新規または増額10万円以上

定期積金(1年以上)  
契約額12万円以上

- 対象者/個人の方に限ります。
- 抽選の権利/定期貯金(1契約10万円につき1口)  
定期積金(1契約12万円ごとに1口)

※お一人様何口でも応募可能です。\*増額書替の場合は、増額分のみ対象。

【応募方法】窓口でお渡しの応募用紙に必要事項を記入し、

窓口へお持ちください。

【当選発表】商品のお届けをもって代えさせていただきます。  
(抽選は平成28年9月予定)

【ご注意事項】\*当選後の権利の譲渡、商品の交換・換金には応じられません。  
\*今回お預入された定期貯金または定期積金を中途解約された  
場合は当選の権利を失います。



※写真はイメージです。

**B賞**  
400名様  
1万円相当

**ドド〜ンと選べるセレクト③**  
3つ選べる全道のJA特産品

全道のJAから新鮮な農畜産物を厳選して集めた  
「全道のJAおすすの特産品」から3品をお選びいただけます。

**C賞**  
500名様  
3千5百円相当

**ドド〜ンと選べるセレクト①**  
1つ選べる全道のJA特産品

全道のJAから新鮮な農畜産物を厳選して集めた  
「全道のJAおすすの特産品」から1品をお選びいただけます。

さらに  
失着で



“ドド〜ン”と  
あげちゃいます!

ILLUMS  
×  
JAバンク  
サマーバッグ

&



「ちょリス弁当箱」



「ちょリス抹茶コロシ」



「ちょリスカレー」



「ちょリス  
ボックスティッシュ」  
などいずれか1個

※品切れの場合には他の商品に替えさせていただきますのでご了承願います。

## 4月 生乳生産・乳代単価情報

区分	4月	累計	脂肪率	無脂固形分率	補給金単価	FAT単価	SNF単価	乳質単価	乳代合計
全道	319,818t	319,818t	3.98%	8.75%	6.57円	35.79円	49.83円	3.73円	95.92円
前年(比)	102.8%	102.8%	3.95%	8.79%	6.60円	35.48円	49.90円	3.73円	95.71円
根室管内	65,299t	65,299t	4.04%	8.69%	6.57円	36.38円	49.49円	3.79円	96.23円
前年(比)	103.4%	103.4%	4.02%	8.74%	6.60円	36.09円	49.62円	3.77円	96.08円
JA道東あさひ	29,082t	29,082t	4.05%	8.69%	6.57円	36.42円	49.48円	3.77円	96.24円
前年(比)	102.1%	102.1%	4.03%	8.73%	6.60円	36.23円	49.58円	3.75円	96.16円
西春別支所	7,360t	7,360t	4.01%	8.70%	6.57円	36.10円	49.50円	3.73円	95.89円
前年(比)	102.4%	102.4%	3.99%	8.71%	6.60円	35.88円	49.47円	3.76円	95.71円
上春別支所	5,141t	5,141t	4.04%	8.72%	6.57円	36.36円	49.62円	3.88円	96.43円
前年(比)	101.0%	101.0%	4.01%	8.77%	6.60円	36.04円	49.77円	3.75円	96.16円
別海支所	12,679t	12,679t	4.05%	8.68%	6.57円	36.50円	49.40円	3.73円	96.20円
前年(比)	102.2%	102.2%	4.05%	8.73%	6.60円	36.41円	49.57円	3.77円	96.35円
根室支所	3,902t	3,902t	4.09%	8.70%	6.57円	36.84円	49.49円	3.84円	96.75円
前年(比)	102.7%	102.7%	4.06%	8.74%	6.60円	36.53円	49.61円	3.68円	96.41円

## 「百年牧場」表彰冊子に関するお詫びと訂正

第7回通常総会において「百年牧場」の表彰を受けられた、別海支所上風連地区・齊藤淳さんの内容について、間違いがありましたので訂正させていただきますので訂正させていただきます。

2ページ  
誤…「長男 皓」  
正…「次男 皓」

## 今月のあなたの運勢 6月 モナ・カサンドラ

**♈ 牡羊座**  
3/21~4/19

【全体運】フットワークが軽くなりそう。興味のあることには、意欲的にトライしてみよう。旅行も大冒険！  
【健康運】小まめに運動すると、体力アップ効果大  
【幸運を呼ぶ食べ物】エダマメ

**♉ 牡牛座**  
4/20~5/20

【全体運】部屋の片付けをしたり、趣味や好きなことを楽しんだり、ゆったり過ごして、じっくり情報を集めるのにも最適  
【健康運】自然が一番。徹夜などの無理は避けて  
【幸運を呼ぶ食べ物】オクラ

**♊ 双子座**  
5/21~6/21

【全体運】新しいことを始めるのに向いています。温めていたプランを実行に移してみても、未経験ジャンルでも成功の兆し  
【健康運】オーバーワークにご用心。ほどほどが正解  
【幸運を呼ぶ食べ物】イワシ

**♋ 蟹座**  
6/22~7/22

【全体運】気配り上手を目指すことで、つきが巡ってくる星回り。持ち前の面倒見の良さを生かして、鏡を磨くのも関連に  
【健康運】何か運動を始めると、上達が早く刺激に  
【幸運を呼ぶ食べ物】アンス

**♌ 獅子座**  
7/23~8/22

【全体運】人脈を広げるチャンスです。飲み会やレジャーの誘いには気軽に応じて。美術館巡りも良い刺激に  
【健康運】うっかりしがち。慎重な行動を心掛けて  
【幸運を呼ぶ食べ物】ピーマン

**♍ 乙女座**  
8/23~9/22

【全体運】自分の殻に閉じこもりやすくなる気配。周囲の意見に耳を傾け、柔軟性を発揮しましょう。読書で気分転換を  
【健康運】有益な健康法を発見。元気に過ごせそう  
【幸運を呼ぶ食べ物】ミョウガ

**♎ 天秤座**  
9/23~10/23

【全体運】行動力がアップする時期。過去に駄目だったことへの再トライも成功率は高め。海外に興味を持つのもラッキー  
【健康運】食生活の見直しを。栄養バランスが大事  
【幸運を呼ぶ食べ物】トマト

**♏ 蠍座**  
10/24~11/22

【全体運】物事を悪い方に考えてしまいがち。意識的にプラス思考を心掛けて。ヒーリング音楽を聴くとリラックス効果大  
【健康運】疲労をため込まないよう、休憩が必須  
【幸運を呼ぶ食べ物】サンショウ

**♐ 射手座**  
11/23~12/21

【全体運】コロコロ意見を変え、印象ダウンを招きやすいかも。気まぐれな言動は厳禁です。運氣回復には花を飾るのが◎  
【健康運】不規則な生活リズムを改善すれば好転  
【幸運を呼ぶ食べ物】サクラソボ

**♑ 山羊座**  
12/22~1/19

【全体運】心理的に不安定になりやすい月。不平不満や愚痴が増え、運を落とす結果に。笑顔キープが幸運の鍵になります  
【健康運】ストレッチを習慣にすると体調に好影響  
【幸運を呼ぶ食べ物】シソ

**♒ 水瓶座**  
1/20~2/18

【全体運】気の合う仲間たちとぎやかに過ごすのに良い期間。レジャーを満喫することで、自然と運も上向くはず  
【健康運】笑いのある生活がストレス解消の秘訣(ひけつ)に  
【幸運を呼ぶ食べ物】アナゴ

**♓ 魚座**  
2/19~3/20

【全体運】ささいなことではいらぬ気味。周囲の欠点に目が行きやすいので、長所を見るようにして。気晴らしには料理が吉  
【健康運】スポーツを楽しむことで体の調子アップ  
【幸運を呼ぶ食べ物】シトウ

## ホクレン市場カレンダー

月	日	種類	西春別	上春別	別海	根室
6月	9日	乳牛	3番	4番	6番	5番
	15日		8番	9番	1番	2番
	22日		9番	1番	2番	3番
	29日		1番	2番	3番	4番
7月	6日		2番	3番	5番	6番
	7日	乳牛	4番	5番	7番	6番
	13日		4番	5番	6番	7番
	20日		5番	6番	7番	8番
	27日		6番	7番	8番	9番

## 採用職員

平成28年5月1日  
営農部経営対策課  
準職員(酪農ヘルパー)  
市田 亜蘭  
根室支所 営農課  
準職員(ヘルパー出向)  
廣瀬 正勝

**編集局から**

今月号の広報誌より、正組会員の皆様を対象にJA道東あさひグリーンツーリズム連絡会の情報誌、「あさひかわら版」を同封しております。

この情報誌は、先般立ち上がった連絡会の会員によるイベントの紹介や活動報告等の情報交換から、地域活性化を目的に2カ月に1回発行する予定となっております。

ぜひご覧いただき、組合員皆様の中で取り上げてほしい情報等がございましたらお気軽にご連絡ください。

JA道東あさひグリーンツーリズム連絡会  
(事務局：営農部営農振興課)  
TEL 0153-75-2202



平成28年6月10日発行  
発行/JA道東あさひ  
編集/営農部 営農振興課  
住所/北海道野付郡別海町  
別海緑町116番地9  
電話/(0153) 75-2201 (代表)